

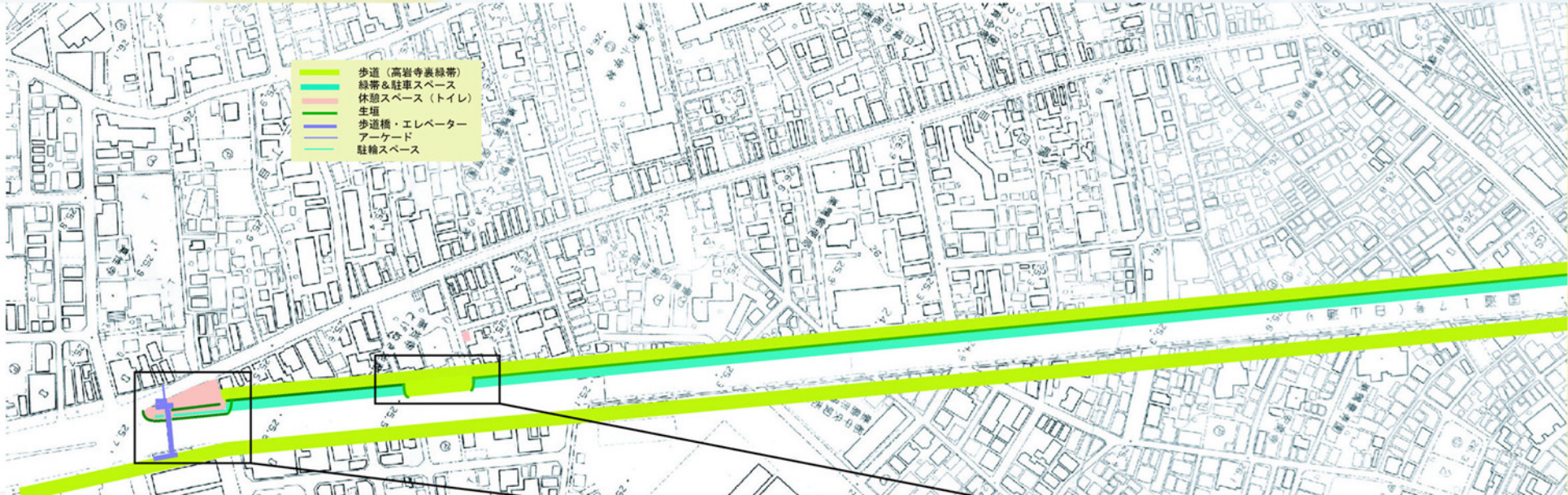
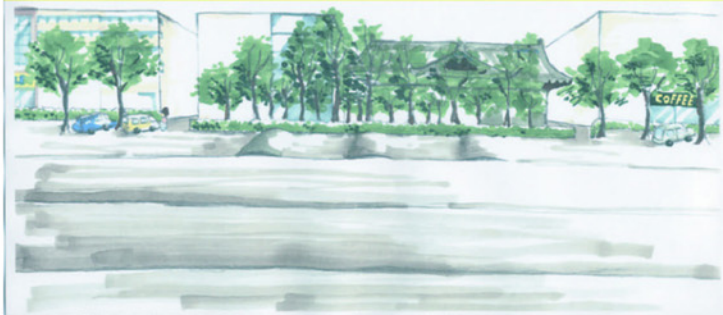
人々の欲望によって必要とされるものを補い続けるだけでは人と人の関わり合い豊かな街はつくれない。
 巣鴨はどうだったのだろうか。普通の観光地とは違うといつも、全てを来訪者のために変えてしまいたいような気配を感じる。巣鴨に来たら、巣鴨の雰囲気に呑み込まれ、巣鴨の流れに身をまかせ...

<地蔵通り入り口付近の提案>

歩行者優先、歴史的なみちの入り口を明確に残す
 アーケード&歩道橋&エレベーター → シンボル
 安全性・景観 → 自転車道兼駐輪スペース&エレベーターの設置
 休憩所： 藤棚観賞、可動式簾で日差しを避ける、解体・移動して祭りや緑日等多用途に
 トイレ： 現高岩寺トイレより広め、外観は休憩スペースと調和あおとる
 ゴミステーション： 扉付きの囲いに入れ、反対側の駐車場から回収できるかたちをとる

<白山通り歩道の提案>

駐車場不足 → 歩道と生垣を挟んで駐車スペース、消防署付近までで80台近く駐車可能
 間に植えられた木々が並木をつくる
 安全性・騒音 → 地蔵通り側1車線の1部にハンプを設置
 宗教空間： 高岩寺裏は植栽を増やし、境内や地蔵通りからも緑が見えるようにする



- 歩道 (高岩寺裏緑帯)
- 緑帯&駐車スペース
- 休憩スペース(トイレ)
- 生垣
- 歩道橋・エレベーター
- アーケード
- 駐輪スペース

巣鴨の流れに身をまかせ

